

山崎猛夫（やまさきたけお）（1/2）

～郷土の歴史を足で書く～

唐津市北波多は、遠く数千年前ごろから、人々が生活を営み文化を築いてきた歴史ある土地です。その証拠として、古代の人々が使用した、いろいろな石器類や日用品が出土しています。また、いくつかの古墳も発見されています。

それから時代が下って、北波多の地の東部に位置する岸岳に城を構えて、その周辺の地域に力をふるった波多氏が、陶工を育て焼き物を作らせたのは、今から約400年前と語り伝えられています。世に名高い唐津焼の起こりです。これを「古唐津」と言いますが、その陶片やこわれた焼き物が、今なお窯跡周辺の土の中に深く埋もれています。それらを掘り出し調査することによって、そのころに生活していた人々の様子を知ることができたり、文化が、どう伝わって来たのかを学んだりすることができるのです。北波多は、文化遺産の宝庫なのです。

太平洋戦争中、軍隊に従軍していた猛夫は、戦争が終わった昭和20年から遅れること2年、ようやくのことで家族の待つふるさと北波多の地に帰ってきました。ゆっくりする暇もなくその年の11月に北波多中学校の社会科の教師として教壇に立つことになりました。それと同時に軍隊生活中、片時も忘れることのできなかつたふるさとの歴史や文化に対する熱情が、再び猛夫の胸のうちによみがえりました。

猛夫は、勤務が終わると愛用の黒塗りの自転車に乗って遺跡を訪ねたり、陶片などを拾い集めたりしました。夕方、暗くなり始めたころ、田んぼの畦道に自転車が置きっぱなしになっているのを、近所の人が不思議に思い、近づいてみると、薄暗がりの中で誰かが何かを探しています。「誰ね？」と声をかけると「山崎たい。」と声が返ってきました。「何ね、先生ね。何ばしょっと？」とたずねると「うん。昔のものの出て来たもんじゃけん、それを探してみよるところたい。」と笑って答えました。こうした猛夫の行動が重なると、人々は「山崎先生は、少しおかしゅうなっとらんさん？」とささやき合ったりしました。

そうした人々の声には耳もかさず、小さな情報でも得るとひょうたんにお茶をいれ、それを腰にくくりつけて愛用の自転車で何キロもの先の土地へ出かけました。探してきた物を、2階の書斎に並べては、専門書とにらめっこするようにして調べました。

～2/2へつづく～

分野 人物

地域 北波多

◎地図・写真・統計資料など



山崎 猛夫
(1921～2001)

『郷土につくした人々』より

◎引用・参考文献（出典）

◆『郷土につくした人々』
～ふるさと唐津の偉人たち～

◎もっと詳しく知りたい方は

唐津市近代図書館へ
お問い合わせください。

■電話：0955-72-3467

■ホームページ：
http://tosyokan.karatsu-city.jp/hp/cnts_lib/index.html

山崎猛夫（やまさきたけお）（2/2）

～郷土の歴史を足で書く～

～1/2からつづく～

夕飯も食べない日が何日もありました。妻の百合子は、とても心配して、少し休むように声をかけたりしましたが、気のない返事が返ってくるばかりでした。

その当時、わからない事に対して、それを正しく、分かりやすく教えてくれる人は、近くにはいませんでした。だから、唐津や佐賀はもちろん、遠く福岡の図書館などを訪ねて調べました。それでも不十分でしたから、たくさんさんの専門書を東京の出版社から買い求めました。毎月の給料のほとんどが、本代に消えていきました。幸い、百合子が小学校の教師をしていましたから、彼女の給料で家族6人の生活が、かろうじて支えられていた状況でした。

猛夫は、常々、自分の教え子や研究グループの人たちに次のように言っていました。

「北波多をはじめ地方の歴史を伝えるのは、私たちだ。そのためには、実際に現場に行き行って調べたり、確かめたりしなければいけない。こうした実地調査や研究をすることによって歴史の真実が明らかになっていく。さらに大切なことは、それらを活字にしておかなければ、ただの、人から人への言い伝えで終わってしまう。また、歴史の真実を明らかにするためには、たくさんさんの資料を集めることが必要だ。だから、私は、人から何と言われようとも現場へ出かけるのだ。」と。

また、「先人から受け継いだ焼き物の一片、あるいは道ばたに転がっている石像の1つにもそれを作った人の願いや祈りがこめられているはずだ。その心がかみとれない人は、歴史を伝える人としては失格で、ただの物拾いに過ぎない。」とも言っていました。

こうして、猛夫は、20年以上に及ぶ苦心の資料の収集と歴史の真実を明らかにするために心血を注いだ実地調査の成果を他の編集委員の協力を得て「北波多村史上・下巻」に著し、高い評価を受けました。

分野 人物

地域 北波多

◎地図・写真・統計資料など



猛夫の著作物の一部



講演をする猛夫

（『郷土につくした人々』より）

◎引用・参考文献（出典）

◆『郷土につくした人々』
～ふるさと唐津の偉人たち～

◎もっと詳しく知りたい方は

唐津市近代図書館へ
お問い合わせください。

■電話：0955-72-3467

■ホームページ：
http://tosyokan.karatsu-city.jp/hp/cnts_lib/index.html